

科目名		簿記基礎								年度	2024
英語科目名		Bookkeeping basics								学期	前期
学科・学年		情報ビジネス科 1年次		選択	選	時間数	30	単位数	2	種別※	演習
担当教員		石原美由紀		教員の実務経験		有		実務経験の職種		パソコンインストラクター	
【科目の目的】											
企業の経理事務に必要な会計知識や、財務諸表を読む力の基礎力を身につけます。											
【科目の概要】											
簿記の基礎を学び、全国経理教育協会 簿記能力検定試験 3級にチャレンジできるよう準備をします。											
【到達目標】											
A. 簿記の5要素と、貸借対照表と損益計算書の関係を理解している											
B. 仕訳と転記、決算手続きの流れを理解している											
C. 現金と当座預金、商品売上の処理を理解している											
D. 手形の処理を理解している											
E. 債権債務の処理を理解している											
【授業の注意点】											
講義・演習を中心に授業は行う。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により内容が前後する場合もある。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価		レベル5 優れている		レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力	
到達目標 A		簿記の5要素と、貸借対照表と損益計算書の関係を理解し、正しく処理ができる		簿記の5要素と、貸借対照表と損益計算書の関係を理解し、概ね処理ができる		簿記の5要素と、貸借対照表と損益計算書の関係を概ね理解している		簿記の5要素と、貸借対照表と損益計算書の関係を理解していない		簿記の5要素と、貸借対照表と損益計算書の関係を理解しようとする姿勢がない	
到達目標 B		仕訳と転記、決算手続きの流れを理解し、正しく処理ができる		仕訳と転記、決算手続きの流れを理解し、概ね処理ができる		仕訳と転記、決算手続きの流れを概ね理解している		仕訳と転記、決算手続きの流れを理解していない		仕訳と転記、決算手続きの流れを理解しようとする姿勢がない	
到達目標 C		現金と当座預金、商品売上の処理を理解し、正しく処理ができる		現金と当座預金、商品売上の処理を理解し、概ね処理ができる		現金と当座預金、商品売上の処理を概ね理解している		現金と当座預金、商品売上の処理を理解していない		現金と当座預金、商品売上の処理を理解しようとする姿勢がない	
到達目標 D		手形の処理を理解し、正しく処理ができる		手形の処理を理解し、概ね処理ができる		手形の処理を概ね理解している		手形の処理を理解していない		手形の処理を理解しようとする姿勢がない	
到達目標 E		債権債務の処理を理解し、正しく処理ができる		債権債務の処理を理解し、概ね処理ができる		債権債務の処理を概ね理解している		債権債務の処理を理解していない		債権債務の処理を理解しようとする姿勢がない	
【教科書】											
全経 簿記能力検定試験 公式テキスト 3級											
【参考資料】											
特になし											
【成績の評価方法・評価基準】											
試験、課題、小テスト等を総合的に評価											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		簿記基礎				年度	2024
英語表記		Bookkeeping basics				学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	身のまわりの簿記	簿記とは何かを理解する	1	資産、負債、純資産とは	資産、負債、純資産を理解している	2	
			2	収益、費用とは	収益、費用を理解している		
			3	貸借対照表と損益計算書	貸借対照表と損益計算書の関係を理解している		
2	仕訳と転記	仕訳と転記を理解する	1	仕訳とは	仕訳とは何かを理解し、かんたんな仕訳ができる	2	
			2	勘定と転記	勘定口座を理解し、転記ができる		
3			3	仕訳帳と総勘定元帳	仕訳帳と総勘定元帳への記入ができる	2	
4	決算の手続き	決算手続きの全体像を理解する	1	決算とは	決算とその手続きを理解している	2	
			2	合計試算表と残高試算表	合計試算表と残高試算表が作成できる		
5			3	合計残高試算表	合計残高試算表が作成できる	2	
6	現金と当座預金	現金と当座預金の処理を理解する	1	現金と預金	現金と預金の仕訳ができる	2	
			2	当座預金	当座預金の仕訳ができる		
7			3	現金出納帳と当座預金出納帳	現金出納帳と当座預金出納帳の記入ができる	2	
8	商品売買	商品売買の処理を理解する①	1	三文法とは	三文法を理解し、商品売買の仕訳ができる	2	
			2	掛取引と返品	掛取引と返品の仕訳ができる		
9			3	商品有高帳	商品有高帳への記入ができる	2	
10	商品売買	商品売買の処理を理解する②	1	売上原価対立法	売上原価対立法での処理ができる	2	
			2	仕入帳と買掛金元帳	仕入帳と買掛金元帳への記入ができる		
11			3	売上帳と売掛金元帳	売上帳と売掛金元帳への記入ができる	2	
12	その他の費用と収益	費用の支払いと収益の受取りを理解する	1	費用の支払い	その他の費用の仕訳ができる	2	
			2	収益の受取り	その他の収益の仕訳ができる		
13	手形	手形の処理を理解する	1	約束手形	約束手形の仕訳ができる	2	
			2	手形貸付金	手形貸付金の仕訳ができる		
			3	手形借入金	手形借入金の仕訳ができる		
14	その他の債権債務	その他の債権債務の処理を理解する	1	未収金と未払金	未収金と未払金の仕訳ができる	2	
			2	前払金と前受金	前払金と前受金の仕訳ができる		
			3	仮払金と仮受金、立替金と預り金	仮払金、仮受金、立替金、預り金の仕訳ができる		
15	まとめ	総復習をして理解を深める	1	総復習	ここまで取り組んだ簿記の基礎を、よく理解している	2	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等